

# いわみざわ



## 駐屯地創立記念を祝う

岩見沢駐屯地(司令 二戸 一佐)は九月二十一日、国会議員、道議会議員をはじめ、空知支庁長、隊区各市町村長、自衛隊協力団体、協力会々長等の来賓並びに近隣市町村民、隊員家族等の見守る中、駐屯地創立四四周年・第十二施設群創隊二周年記念行事が「規律と即応」をテーマとして盛大に行われ、約二〇〇名近隣の市民が詰めかけた。

午前十時、式典が挙行され、二戸俊一司令の式辞、続いて岩見沢市長 能勢邦之様、衆議院議員 小平忠正様、前衆議院議員 渡辺省一様の来賓祝辞をいただいた。

また、第十一音楽隊の得賞歌が流れる中、日頃ご支援ご協力をいただいている方々五名に司令より感謝状が贈呈された。続いて今年はず備自衛官部隊も参加して堂々とした観閲行進が実施され観衆の方々から盛大な拍手をうけた。第十二章隊による演奏後、十一時十五分から市町村旗の紹介、今年三月に入隊した新隊員十八名によるドリル演技が行われ見事な演技で見学者に感動を与えた。

訓練展示については、災害発生によるヘリコプター、オートバイによる偵察レンジジャー隊員のリベリング降下による救出、自走架柱橋の架設によるビルからの避難者の救出、人命救助システムによる応急救護所の開設、負傷搬送までの流れについて展示し、規律と即応のある部隊の威容を誇示した。

最後に隊友会若見沢支部長長崎進様による方議三唱で祝賀会食は終了した。

また、宮庭周辺で行われたアトラクションでは、ジープ試乗、戦車試乗、ミニ機関車、エアートランポリン等が大人気でたくさんの方ができていた。

### 駐屯地司令式辞 (全文)

秋、豊に稔る南空知の大空と大地に抱かれ、若見沢駐屯地開行四四周年第十二施設群創隊二周年の行事を開催できることは、私どもの喜びとするところであります。

そして何よりも有り難いことは、かくも多くのの方々の御来臨を得ていることであります。隊員家族・知人の皆さん、皆様の支えがあってこそ長期にわたる演習や勤務で、家をおいても後顧の憂い無く任務達成に邁進することができているのです。どうか本日は、皆様にとって最も大切な人が日頃、どのようなことをしているのかみて頂きたいと思っております。

岩見沢自衛隊に関心をもたれ、この機会に駐屯地にお越しになった皆様御来場ありがとうございます。どうか本日は納税者として有権者としてあるいは、隣人として皆様の自衛隊とは、どんなところなのか心おきなく御覧になって頂きとう存じます。

でこの活躍中の小平先生、現在も国防政策にご尽力頂いている渡辺先生、道政の場で安全保障に深くご理解を頂いている潮能先生、先生をお迎えすることができ一同光栄とするところであります。

岩見沢駐屯地は、旧軍や駐留軍の遺産があったわけではなく、戦後新生日本の自由と平和と民主主義をつらぬく皆様の武力集団としての自衛隊が、皆様の応援を得て昭和二十八年に開設され四四年にわたる不断のご支援を得て育ってまいりました。

現在、岩見沢駐屯地は、教育・訓練を主軸に部隊を運営しておりますが厳しい訓練をすればするほど地元の皆様のご理解とご支援があったからこそと痛感しております。

今日までの歴史と本日の意義、そして国際貢献上、戦略的価値の高い施設部隊の意義をふまえてここで原点に立ち返ってみたいと思っております。

隊員諸官、かくも多くの方々が何故、貴重なお時間を費やし、こうして私達を応援して下さるのか考えてみようではありませんか。私はこう考えます。

我々は、自衛官となるにあたり「事に臨んでは身の危険を顧みず職務を遂行する」と宣誓しました。岩見沢隊区の方々は我々のこの献身に賛意を寄せ、岩見沢隊区に任務を達成する即ち、戦い

て隣人として望んでおられるとおもうのです。そして、岩見沢隊区に災害が発生し、人命に急ある時はこれを救い、更には隊区内市町村の発展、活性化に部隊の力を發揮して貢献することを期待されていると思っております。私達は、この責任に対し恩直にこたえなければなりません。

その第一が即応力を高めることです。事態発生と同時に行動を起せるよう備えていかなければなりません。

我々を必要とするのは、この南空知北海道にとどまりません。日本全国更にはインドシナのジャングル、アフリカの黒い大地、パレスチナの荒野で作戦しました。従って任務を完遂した上で家族の待つ、恋人の待つ岩見沢に無事に帰ってこなければなりません。

そのためには、自衛隊の本義、即ち日本国民の武力集団というにふさわしい、単なる火力や謀略に過信しない地道な訓練を重ねる必要があるのです。

その第二が規律を高めることにあります。軍事力の必要性や部隊を身近に駐屯させることの意義を十二分に理解して下さる一方で、規律のとれない部隊や隊員の行状をみれば感情として許せないのは当然であります。自衛隊らしく、自衛官らしく規律を維持し、高めなければなりません。それも現代

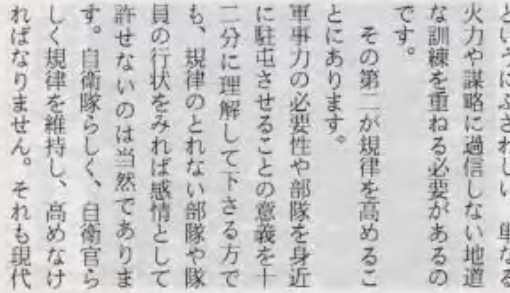
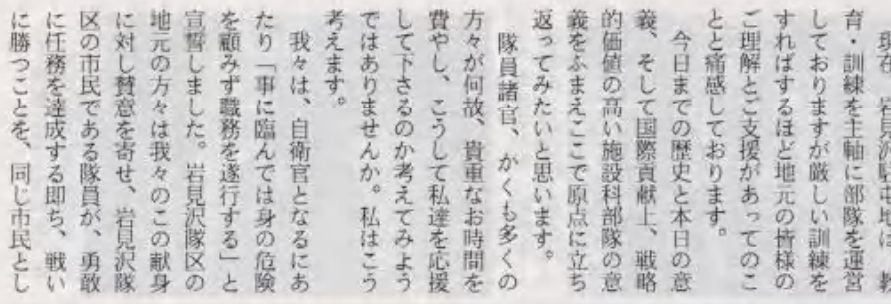
社会にふさわしいスマートな規律心であり、社会生活とかけ離れない規律即ち、自主自律というレベルの高い規律が望まれていきます。このためにも日常的教育・訓練が不可欠なのであります。

再びご来場の皆様、私どもは、本日の式典のテーマを「規律と即応」に決めました。これからご覧に入れます訓練等は「規律と即応」をどう具体化しようとしているかの一端であります。どうか皆様の厳しい目で観閲され、指導となお一層のご支援ご協力を賜ればとお願い申し上げます。

我々、第十二施設群及び岩見沢駐屯部隊の隊員・職員は、階級、年齢、男女を問わず、言動に慎みを持ち、勇気と優しさをもって技を磨くことを誓い、式辞といたします。

平成九年九月二十一日  
陸上自衛隊第十二施設群長  
兼岩見沢駐屯地司令  
二戸 俊一

司令式辞



司令式辞

# 隊友会岩見沢支部

## 『駐屯地創立記念行事を祝う』

隊友会岩見沢支部（支部長長崎進氏）は、平成九年九月二十一日（日）岩見沢駐屯地に於いて、岩見沢駐屯地創立四十四周年及び第十二施設群創隊二十二年記念行事を自衛隊協力会岩見沢隊区連合会と共に開催し、五十名の隊友が参加して賑々しくお祝いをした。

特に、遠方からは、山本秀雄さん、寺島利博さんそして久し振りに岩井真八郎さんも元気で参加し、それぞれが懐かしい方々と旧交を温め合っていました。

岩見沢駐屯地も見違えるように立派になり、記念式典に引き続き、十一師団音楽隊による音楽演奏、新隊員の陸曹候補士によるファンシードリルや訓練展示等、様変わりになった素晴らしいと感動の話題が次から次と絶えることなく飛び出し、楽しい一時を堪能したようでした。

記念行事の概要は、主催側が他紙面で紹介されますので



・隊友会員の受付を担当した左から弥永氏、田中氏、小山氏、細川氏



・元事務官等の左から阿部氏、黒田氏、清水氏



・久し振りに元気で参加した左側岩井氏と吉田金清氏

今回は、参加された隊友のナップ写真を掲載しました。尚、紙面の制約もあり、やむを得ず割愛せざるを得なかった方もありますのでご理解いただきたい。

「訪れて旧交深める同僚の笑顔に心爽やかに」  
庶務広報班長 細川金治 記



・隊本部班長の藤原三副（左）甲斐氏（右）



・現役よりも若く見える竹本氏（左）と神田氏



・団長の一時を一寸止めてはいけません！左から坂田氏、北野氏、総務班長の大宮氏、寺島氏、那須氏



・平野二佐（歯科医）と談話する後藤相談役 岩見沢支部



・先輩、後輩仲良くはいポーズ左から松本氏、小林氏、奥氏、坂田氏、高橋氏



・長崎支部長（左）、笠原前協力会長（中）、倉増協力会長（右）



・ナイスポーズ 左から佐藤氏、山口氏、中西氏



・駐屯地司令（右）と細川氏



・盃を及び交す左から穂積氏、山村氏、川東氏



・笑顔のポーズをつくる左から櫻井氏と松田氏



・前自衛隊協力会岩見沢隊区連合会長の立原氏と長崎支部長（右）



・祝賀会の総締めで万歳三唱の発声をする長崎支部長 隊友会岩見沢支部

安心しっかり  
愛車もしっかり  
車検費用積立プラン

**富士火災**

担当 松浦直樹  
岩見沢支社 TEL23-5142

“終身保険の充実保障。”

- 三大疾病（リビングニーズ）
- 余命6カ月前死亡保険支払
- 通院特約

**東邦生命**

担当 深沢隆子（内線327）

安心とゆとりのプラン  
**協栄生命 LL・ワイド** 1500  
更新型

余裕資金を上手に活かして大型保障

協栄の保険料頭金制度をご利用下さい。  
定期特約付終身保険

協栄生命保険株式会社

# 駐屯地幹部教育

岩見沢駐屯地（駐屯地司令二戸一佐）では、前自衛隊協力会岩見沢隊区連合会長、笠原喜平治氏を部外講師として招き、駐屯地の准尉以上五十二名が参加し幹部教育を実施した。

戦時中、華太工兵第八十八連隊の器材小隊長として活躍された笠原氏は、「終戦に想うこと」という演題で講話をして下さいました。

徴兵制度による入隊からはじまり、教育期間中、中隊配置、幹部昇任と順をおって話をして下さいました。



駐屯地幹部教育

戦争当時の様子、軍の攻撃作戦等を詳しく説明をしてくださいました。

参加者のほとんどが前協力会隊区連合会長ということで、顔見知りのせいもあって、リラックスのなかにも緊張感が溢れる講話であった。

前協力会隊区連合会長の御発展と御健勝をお祈り申し上げます。

# みんなの広場



第336施設中隊 須合 士長

## 「生活隊舎について」

以前生活していた二十八号隊舎と現在住んでいる生活隊舎との環境の変化について書いてみたいと思います。

前の隊舎ではコーヒー作り等をしている時間に余裕がありませんでしたが、今はそのようなこともなくなり時間を有意義に使えるようになりました。とてもよく感じています。

また、新しい隊舎になってから、トイレや廊下は業者の人が掃除をしてくれるようになったので、AFTER5の生活がとてよ楽になりました。そしてシャワーや調理室等の生活環境がとてよよくなったので、生活するにあたってとても住みこころがよくなりました。

しかし唯一不満なことは一つの部屋で少人数で住むようになったため、二十八号隊舎の時のような大勢の人のコミニケーションをとることができなくなったのが残念に思います。

これから、この生活隊舎が住みやすくなるよう大事に使っていかうと思います。



第335施設中隊 甲斐 三曹

## 「プロ意識を持って」

平成九年度七月一日に念願の三等陸曹に昇任することができました。昇任するにあたって、いろいろな教育をうけたわけですが、特に履修前教育での教官の要項事項であった「プロ意識を持って」という言葉をもちに陸曹としての土台づくりを行ってまいりました。

また、新しい隊舎になってから、トイレや廊下は業者の人が掃除をしてくれるようになったので、AFTER5の生活がとてよ楽になりました。そしてシャワーや調理室等の生活環境がとてよよくなったので、生活するにあたってとても住みこころがよくなりました。

しかし唯一不満なことは一つの部屋で少人数で住むようになったため、二十八号隊舎の時のような大勢の人のコミニケーションをとることができなくなったのが残念に思います。

これから、この生活隊舎が住みやすくなるよう大事に使っていかうと思います。

## 坑道掘削訓練

坑道掘削機は、民間共用の掘削機を使用して実施します。

掘削機は、電気モーターにより掘削し、定格電圧は四四〇ボルト、三十㎓/hの掘削

能力（軟岩）を有し、ズリ処理は、本体前部に装着している掻き寄せ部により本体中央のコンベアに運ばれ、後方のコンベアにより車両等に排出されます。

掘削機を坑外に移動し、ごそく（落石処理）作業を実施風化防止及び崩落防止のために一次コンクリート吹付作業（約一リットルメートル）を掘削した部分に吹付ロボットを使用

作業終了後吹付ロボットを坑外に移動し、支保工の建込みのための測量を実施し、所定の高さに皿板を使用して支保工底部の位置に併せ左右設置します。

再び掘削機を坑内に移動し掘削ドラムの上部に付いている支保工吊りフレームを使用し、支保工の建込み作業を実施します。支保工は、二分割になっており当初右側を建込み、タイロッド四本で支えた後、左側を建込み、上部にて

ボルトにより固定、頂部をレダセオロライドにより中心を合せ、掘削機を坑外に移動し、足場セットを組立てその後支保工間に溶接金網を設置し、予備りの多い箇所は鉄筋等を使用して補強をします。

溶接金網の升目は、一〇〇×一〇〇及び一五〇×一五〇の物を使用、その後吹付ロボットを坑内に移動し、一次吹付と同様に二次吹付を支保工の高さまで吹付作業を実施します。吹付コンクリートは、

普通のコンクリートとは多少違い、砂利と砂の混合比が反対であり砂利：砂は四：六になり、砂利は最大十ミリメートルのを使用（通称三分砂利、砂は川砂を使用（砕石砂は使用しない）スランプは八

センチメートル±二センチメートルであり、民間のミキサー車により、現地に運搬されます。そのコンクリートを吹付本体の圧送用のコンクリートシリンダーに入り圧送され、ノズルから噴出される直前に急結剤と混合され掘削面に付着します。急結剤は事前に噴出量を調べるためキャリアレーションという事を三回実施し、その噴出量を秤で計り、グラフに記入して平均値を出し、その噴出量を決定

吹付コンクリートを吹付後三〜四回養生時間を置き、吹付ロボットを坑外に移動し、ロックボルト用機の穿孔作業を実施します。

ロックボルトは、一メートル掘削幅に十一〜十三本をアーチ状に打入、長さは岩盤の状況により二〜三メートル用打入します。

穿孔作業が終了後打設作業に入り、当初は穿孔した穴の清掃をキューレン棒（耳掻きの長い物）により実施後、定着剤を一〜三本挿入（定着剤は番号により膨脹率と固まる時間がある。凡例：〇二〇〇は二倍膨脹してすぐ固まる）

しエアオーガーによりロックボルトを挿入する。挿入後角ワッシャーとナットにより固定する。

以上が、一サイクルの作業の紹介です。なお、この一サイクルの工程法をNATM工法といい、現在のトンネル工法の主流である。

これに化粧用のコンクリートを付加した物がトンネルの内部である。

第三〇二坑道中隊 小隊長 田中 均

**ホテル ガンクラ**  
岩見沢市4条東1丁目 ☎(0126) 23-7788  
ニュー岩見沢ファミリーボウル  
岩見沢市1条東1丁目 ☎(0126) 23-5255  
14種類の お風呂とサウナ **いわみざわ**  
**健康ランド**  
〒068-093 岩見沢市上幌向南1条1丁目(国道12号線沿) ☎(0126) 26-1500

**はしもと商事株式会社**  
人材派遣業・メンテナンスに関する事なら 親切・丁寧・確実  
岩見沢市駒園5丁目6 ☎22-5546 FAX 23-0474  
栗沢営業所/栗沢町北本町7番地 ☎(0126)45-3920

**近江建設株式会社**  
特定土木建築許可 一級建築士事務所  
取締役会長 近江 章  
代表取締役社長 近江 雅章  
本社 岩見沢市4条東17丁目48番地 ☎23-3026 FAX 25-6582  
支店 札幌市中央区北1条西20丁目 ☎043-2868 本ビル4F FAX 043-2816  
支店 三笠市唐松町1丁目374 ☎2-3179

人としての 時代としての モニュメントを大切に  
**有限会社 渡辺石材工業**  
■本店 〒068 岩見沢市8条東11丁目 TEL(0126)25-2545・FAX(0126)23-4567

**株式会社 本堂建設工業**  
本社 〒068-21 TEL010267-2-7300 三笠市岡山359番地 FAX01267-2-5858  
札幌支店 〒003 TEL011-861-1981 札幌市白石区本通り南1の8 FAX011-865-0034  
石狩支店 〒061-32 TEL0193-73-3111 石狩町花川南1条1丁目 FAX0193-73-0757

オール電化マンション **レジエント (有) エイ**  
連絡先: 岩見沢市6条西7丁目 ☎22-0087

# 人事往来

(平成9年8月1日付)

**「転出」**  
 群本部 1等陸尉 松井 務(3施団付)  
 長澤 二郎(東北総監部) 本管中 2等陸曹 豊蔵 悟(名寄)  
 本管中 1等陸尉 335施中 2等陸曹 田河俊一郎(8施設群)  
 田中 明光(上富良野) 335施中 2等陸曹 南衛 幸男(東千歳) 工藤 健志(105施設器)  
 通信隊 2等陸尉 336施中 2等陸曹 嶋口 英樹(11施設群) 志良堂 仁(1混成群)  
 本管中 1等陸曹 本管中 1等陸曹 道下 安彦(稚内)  
 宮崎 弘之(2施設大) 會計隊 2等陸曹 西脇 浩一(美幌)  
 336施中 1等陸曹 小石川和浩(2施設大) 本管中 3等陸曹  
 312器中 1等陸曹 佐々木哲弥(1施設群) 増田ひろみ(3施団付)  
 312器中 1等陸曹 今井 始(12施設大) 中田 弘幸(105施設器)  
 本管中 1等陸曹 312器中 3等陸曹 重吉 一彦(8施設大) 吉田 大助(8施設群)  
 本管中 2等陸曹 佐藤 克二(3施団付) 312器中 3等陸曹 青木 稔(2施設大)  
 本管中 2等陸曹 大矢 稔(札幌病院) 會計隊 陸士長 竹林 伸彦(美唄)  
 335施中 2等陸曹 村上 直樹(1施設群) 『新規採用』  
 337施中 2等陸曹 石川 信明(105施設器) 業務隊 官松島 和徳  
 本管中 3等陸曹 大谷 祥一(10普通連) 會計隊 3等陸曹 六戸 進(上富良野)  
**「転入」**  
 群本部 3等陸佐 鳩宿 純一(4施設団) 通信隊 2等陸尉 上妻健一郎(札幌) 本管中 陸曹長 赤井 満(若見沢駐業) 336施中 1等陸曹 野中 伸高(1施設群) 本管中 1等陸曹 渡邊 利幸(2施設大) 342施中 1等陸曹 蓬田 正次(2施設大) 本管中 2等陸曹

**永年の勤務**  
ご苦労様でした



第三二二施設器材中隊  
准尉 齊藤 幸盛  
就職先 空知金鉱ヒュネスサービス

9月23日付

**ご結婚**  
おめでとう



第三二七會計隊  
三曹 早濑 隆行  
寿代さん

7月16日

第三三五施設中隊 士長 桐谷 嘉男  
 第三三五施設中隊 三曹 早坂 忍  
 第三三七施設中隊 三曹 渡辺 敏  
 第三三六施設中隊 三曹 石井 薫  
 第三三六施設中隊 三曹 青木 広幸  
 第三三六施設中隊 三曹 齊藤 信一  
 第三三六施設中隊 三曹 渡辺 伸二  
 第三三六施設中隊 三曹 杉田 龍典  
 第三三六施設中隊 三曹 森田 勝彦  
 第三三六施設中隊 三曹 渡辺 伸二  
 第三三六施設中隊 三曹 中村 博之  
 第三三六施設中隊 三曹 石井 薫  
 第三三六施設中隊 三曹 青木 広幸  
 第三三六施設中隊 三曹 齊藤 信一

本部管理中隊 三曹 杉田 龍典  
二男 匠くん 7月23日

第三三六施設中隊 三曹 森田 勝彦  
長男 夏輝くん 7月18日

第三三五施設中隊 三曹 早坂 忍  
長男 勇希くん 7月8日

第三三五施設中隊 士長 桐谷 嘉男  
長女 涼果ちゃん 7月1日

本部管理中隊 三曹 渡辺 敏  
長女 唯女乃ちゃん 8月4日

本部管理中隊 三曹 渡辺 伸二  
二女 茜ちゃん 9月3日

本部管理中隊 三曹 中村 博之  
二女 千景ちゃん 9月3日

本部管理中隊 三曹 齊藤 信一  
長男 翔太くん 7月25日

☆ こんにちは ☆  
☆ 赤ちゃん ☆

本部管理中隊 三曹 齊藤 信一  
長男 竜くん 9月23日

第三三七施設中隊 三曹 石井 薫  
長女 琴音ちゃん 9月10日

第三三六施設中隊 三曹 青木 広幸  
二男 聡くん 9月10日

本部管理中隊 三曹 齊藤 信一  
二女 真衣ちゃん 9月5日

**医療機器・理化学機器**

株式会社 **ムトウ**

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME機器・病院設備  
放射線機器・FAX/コピャー・貿易業務・歯科器械  
福祉機器・介護用品

代表取締役 田尾 延 幸

車の事ならなんでも相談  
中古車販売 車検整備 板金塗装  
日動火災保険代理店  
大和マイカーセンター  
代表 吉田 金 清

マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1  
TEL (0126) 25-2024  
自 宅 岩見沢市北2条西20丁目26  
TEL(夜間) 24-4576  
携 帯 電 話 080-275-7278

二人の時間を刻みたい

Iwamizawa  
**Heiankaku**

Phone. 0126-23-4581 FreeDial. 0120-201143

**千葉電気工事株式会社**  
代表取締役 千葉 嘉 男

岩見沢市東山町22番地71  
電話(0126)24-4567番

おしゃれの店  
**洋品のマルカワ**  
高橋 邦 夫  
岩見沢市3条東1丁目 ☎ 221224

自衛隊退職者雇用協議会  
**岩見沢支部**

事務局: 岩見沢商工会議所内  
支部長: 勝 井 祐 輔  
TEL: 0126-22-3445

宝 石 創 業 8 9 年 貴 金 属  
防衛庁共済組合岩見沢支部契約店  
**(株)太田時計眼鏡店**  
岩見沢市1条西4丁目  
TEL 0126 223353 223354